

| | | | |
|----------------------------------|--|----|---------------------------------|
| 令和3年度 第1回 焼津市地域公共交通大井川分科会 会議録 | 開催 | 日時 | 令和3年7月20日(火) 午前10時00分～12時00分 |
| | | 場所 | 焼津市役所大井川庁舎 3階大会議室 |
| 議題 | ・大井川地区再編案について | | |
| 出席委員 10名 | (公共交通大井川分科会) 会長 久保山 巖夫 (焼津市) 委員 吉林 史仁 (しずてつジャストライン(株)) 委員 杉本 徹 (静岡県タクシー協会志太榛原支部) 委員 片岡 行敏 (焼津市自治会連合会 藤守自治会長) 委員 白石 睦美 (焼津市自治会連合会 中島自治会長) 委員 竹内 正至 (焼津市自治会連合会 相川自治会長) 委員 原川 光世 (焼津市民生委員児童委員協議会 大井川南地区) 委員 井鍋 眞澄 (焼津市民生委員児童委員協議会 大井川東地区) 委員 滝井 不二夫 (焼津市民生委員児童委員協議会 大井川西地区) 委員 五十右 直 (焼津市社会福祉協議会) | | |
| 欠席委員 | 大井川商工会 小澤 代輔 | | |
| 議事内容 | | | |
| 会議の成立 | 委員総数11名の内10名が出席している。過半数を超えているため会議は成立する。 | | |
| 人事異動について | 人事異動等により、下記が新たに委員に就任された。 久保山 巖夫 (焼津市) 吉林 史仁 (しずてつジャストライン(株)) 杉本 徹 (静岡県タクシー協会志太榛原支部) 白石 睦美 (焼津市自治会連合会 中島自治会長) 竹内 正至 (焼津市自治会連合会 相川自治会長) 五十右 直 (焼津市社会福祉協議会) | | |
| 議題 | ・大井川地区再編案について 事務局説明 ＊資料：【説明資料】 【質問・説明等】 ○片岡委員：大井川地区外へ行く場合は、他の路線へ乗り継ぐ拠点となるバス停まで乗車し、乗り継ぎを行って地区外へ行くということでしょうか。また、大井川地区内であれば乗降は自由に行えるということでしょうか。 ⇒事務局：大井川地区外へ行く場合は、拠点で降車いただき、他の路線へ乗り継いで移動となる。拠点としては、市立病院や焼津駅に向かう路線バスが利用できる大井川庁舎と水産加工センター、藤枝に向かう藤枝相良線・藤枝吉永線のバス停が近接する清流館高校前を考えている。また、デマンドタクシーの停留所であれば乗降は自由に行える。 ○滝井委員：乗降位置は固定されているのか。バス停が目的地とは限らないため、降車の際は、ある程度限定された範囲のなかで自由に降車できるほうがよいのではないかと。 | | |

⇒事務局：大井川地区のデマンドタクシーの停留所については、自宅近くの乗降と目的地の乗降を兼ねているため、ある程度のバス停を設定することで、利便性向上を図りたい。

○五十右委員：令和2年度大井川地区アンケート結果などから、バスを利用している方の利用特性は把握されているのか。

⇒事務局：西部循環線の昨年の乗降者数は9,000人弱で1日当たり35人であり、運行時間が8時台から16時台のため、通勤通学で利用している方はほとんどいない。一方、買い物や病院へ行くための利用が多く、高齢者や免許を保有していない方、障害者の方の利用が多い。一方、大井川焼津線は、朝晩で通勤通学の利用も見られるという特徴がある。

○杉本委員：バス停を多く設けるのはよいが、乗降場所としてふさわしいのかどうかは検討したほうがよい。

⇒事務局：停留所は、停車スペースや看板の設置場所、乗降時などの安全性や利便性を踏まえ、適切な場所を選定していく。

○白石委員：バス停の300m圏内にバス停を追加しないという考えの説明があったが、自宅から300m圏内がカバーされるよう乗降位置を設定したほうがよいのでは。

⇒事務局：要望は検討していくが、デマンドタクシーが導入段階であることから、まずは提示の停留所数で運行し、円滑な運行ができるようになった段階で、停留所を順次増加していく。次の段階として、自宅までの送迎を行うようサービス内容も検討することになる。

○滝井委員：事前登録を行った人しか利用できないのか。

⇒事務局：そうである。

○滝井委員：自分が登録していても家族が登録していない場合は同乗できないということか。

⇒事務局：焼津ICデマンドバスの際は、利用登録時に他の家族の名前を記載する欄を設けるなど、同時登録の促進を図っており、本地域でも同様に対応していきたい。

○片岡委員：事前登録や予約の方法が、紙や電話またはメールなど多様なため、混乱する可能性がある。各個人に端末等を配布し、ボタン一つで簡単に呼び出せるようにできるとよい。

⇒事務局：事前登録方法等は電話を基本とする。加えて、事前登録方法等の選択肢を広げる意味で、紙やメールなど様々な媒体も利用可能とする。今後、交通事業者が決定した際は、登録方法としてさらに便利な手法を検討していきたい。

○吉林委員：予約・利用方法について、運行時間・経路確定後の周知や定員超過の場合はどのような対応を行うのか。

⇒事務局：できるだけ予約の際に時間が確定できるようにするが、再度連絡が必要な場合は、電話連絡を基本とする。携帯電話を所有していない方への対応や定

員超過の場合の対応は今後検討予定である。

- 吉林委員：ダイヤはどのように周知されるのか。
⇒事務局：ダイヤは各地区からの出発時刻と主要な停留所(大井川庁舎・清流館高校前・水産加工センター等)までの到着時刻の目安を周知することを検討している。
- 片岡委員：利用料金については今後議論していくのか。
⇒事務局：利用料金は現在検討中である。委員の皆様の意見をいただき、検討を進めたい。
- 滝井委員：大井川庁舎から焼津大島線に乗り継いだ場合、料金体系は変わるのか。
⇒事務局：焼津大島線は、路線バスの料金体系であり、距離に応じた料金になる。
- 白石委員：利用料金について、これまでの西部循環線と比較して高くなるのか。
⇒事務局：停留所や運行本数の増加、所要時間の短縮など利便性が向上するため、西部循環線よりは高くなることを想定している。利用料金と利便性との妥当性については、行政だけでなく委員の意見を参考にして議論していきたい。また、利便性を向上させ利用者数を向上させることが最優先と考えている。
- 滝井委員：コロナワクチン接種の関係でタクシー利用が促進される機会があったが、どのくらい利用があったのか。
⇒杉本委員：タクシー業界として、ワクチン接種のための利用の際は、65歳以上の高齢者に対しては無料で配車を行った。その結果、全体の約20%が予約で利用された。
- 滝井委員：運行方法が確定した際に、住民への周知は行うのか。
⇒事務局：その予定である。
- 片岡委員：デマンドタクシーを導入することにより利用料金については、焼津インターチェンジ周辺地域デマンド型乗合タクシーと同様の扱いとして考慮してほしい。
⇒事務局：ご意見を参考にさせていただく。
- 吉林委員：今後、利用者をどのように増加させるかが重要である。利用者を増やす方法として、エリアを拡大することが考えられるが、運行が煩雑になることに注意が必要。そのため、大井川地区内での運行という点は重視してほしい。
⇒事務局：ご意見を参考にさせていただく。
- 片岡委員：既存のバス停付近の要望バス停は除外されているが、既存のバス停より利便性が高いなど設置が望まれる場合は、要望バス停と入れ替え設置するなど適宜対応してほしい。
⇒事務局：既存のバス停付近の要望停留所の設置有無は、ご意見のとおり利便性等を考慮し調整させていただく。

| | |
|----|---|
| | <p>○竹内委員：要望した停留所のうち、「旧魚札」「魚金前」についてはどのような扱いとなるのか。</p> <p>⇒事務局：個別に調整したく、会議終了後にお話しさせていただきたい。</p> |
| 閉会 | <p>予定していた議事が終了。</p> <p>第2回焼津市地域公共交通大井川分科会は10月中の開催を予定。</p> |